

大豆栽培、漫画で学ぼう

県JA 小学生向け冊子を改訂

県JAグループは、大豆の栽培方法や加工について学ぶことができる小学生向けリーフレット「大豆まめなかなブック」をリニューアルした。

同グループは自給率の低い大豆の栽培や収穫、加工体験を通じて食事や農業の大切さを伝える「まめなかな運動」を、県内の小学校を対象に2000年から実施。新型コロナウイルスの影響で活動が縮小傾向にあ



リニューアルした「大豆まめなかなブック」＝岐阜市宇佐南、県JA会館

ったことから「大豆まめなかなブック」を昨年5月に発行し、例年、授業の一環で行う大豆の栽培や収穫体験の補助教材として使用している。

冊子はA4判16ページ。児童が進んで学習できるよう、漫画を8ページにわたって追加した。大豆をモチーフにしたオリジナルキャラクターたちが大豆の栽培方法や加工、歴史、栄養素を楽しく伝える。

JA岐阜中央会の土屋かすみさん(25)は「子どもたちが大豆を通して食や農に興味を持つきっかけになれば」と話す。

リーフレットは運動の参加校に送付する。新規の申し込みは同会、電話058(276)5631。